

農林業への建議行われる

15年度の農業振興へ向けて

12月6日、佐野ハツノ村農業委員会長と赤石沢一彦会長職務代理が役場を訪れ、菅野村長に建議を行いました。

今回の建議では、輸入農産物やBSE問題など農業をとりまく厳しい情勢の中で、地域農業マス

タープランや農林業等活性化基盤整備事業等を機軸とした、平成15年からの村の農林業に対する意見、要望が申し述べられました。

建議では、魅力ある農業の確立と安心安全の食品づくりを強化し、所得



▲建議書を手渡す佐野委員長(中央)と赤石沢会長職務代理(右)

安定対策に力を入れてほしいとの旨が述べられ、「村の地域性を生かした独自の振興作物施策」や「指導者の確保」、「生産加工、販売の一貫体制」など14項目にわたり具体的な建議がされました。

北山文子さんが 保護司に任命されました



▲北山文子さん

村の保護司の方は次のとおりです。

平成14年12月1日付けで北山文子さん(飯樋字久保曾80)が保護司に委嘱され、村の保護司は4人となりました。

保護司は、法務大臣から委嘱された民間のボランティアで、罪を犯した人や非行をした少年の更生の手助けをしたり、犯罪や非行防止行為のため、地域社会の浄化活動にあたります。

菅野 初雄さん
(比曽字中比曾355)
多田 宏さん
(草野字宮内156)
川村ツヤ子さん
(草野字本町70)
北山 文子さん
(飯樋字久保曾80)



▲12月議会を真剣に傍聴する子どもたち

草小6年生が議会を傍聴

議会のしくみを学ぶ

12月12日、草野小学校の6年生が役場を訪れ、12月議会を傍聴しました。

この日は一般質問が行われており、子供たちは、村の課題について議員らが提案、質問し、村の担当者がそれに応えるという議会の様子を興味深そうに見ていました。

1月には村内の小学校6年生らがこども議会を行う予定になっています。